



狐憑きの巫女

退魔の力で奥まで



ときは戦国

まだ妖の存在が
身近だった頃――



これは
ひどい…

この村には
村を守り清める
「葵」様という
巫女がいました

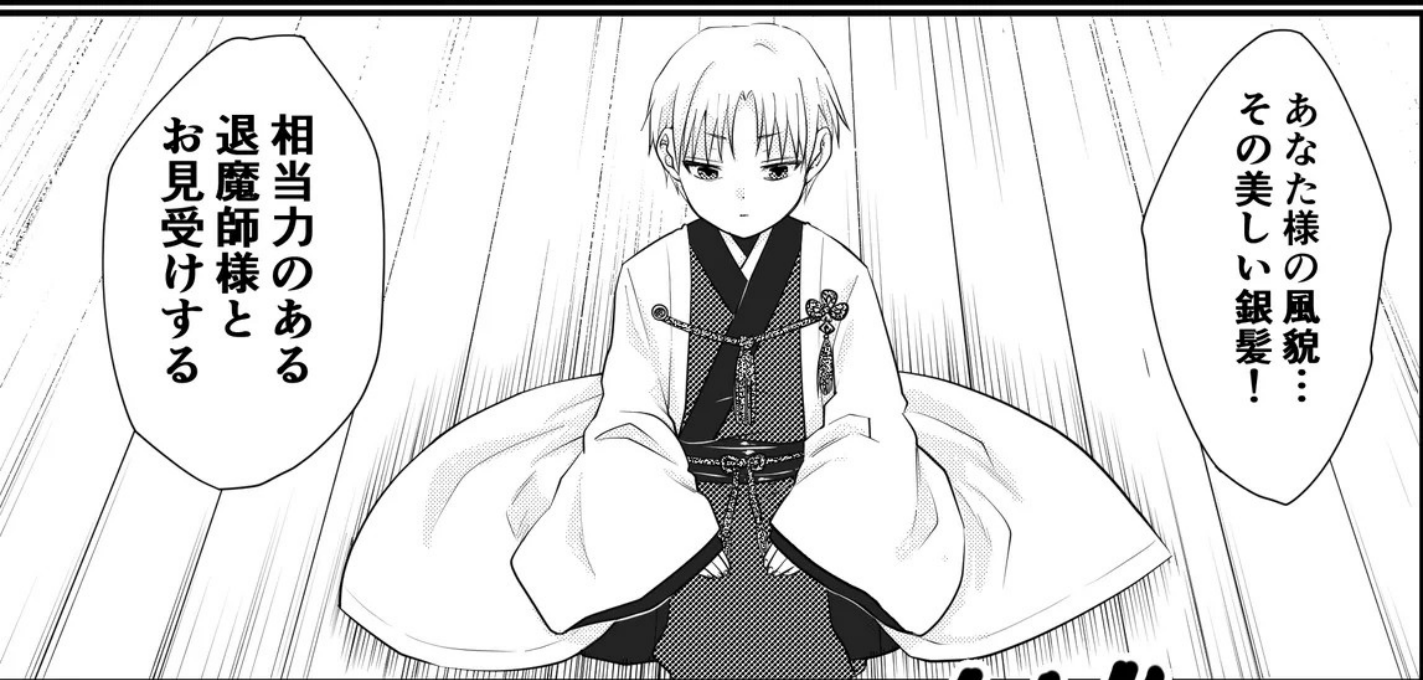
退魔師
蘇芳



村はずれの廃神社に
いつの間にか住み着いた
いたずら好きの妖が
知らぬ間に力をつけて
いたようで…

異変に気づいた
葵様は私達を守るため
戦いましたが

死闘の末破れ、
妖に取り憑かれて
しまわれた



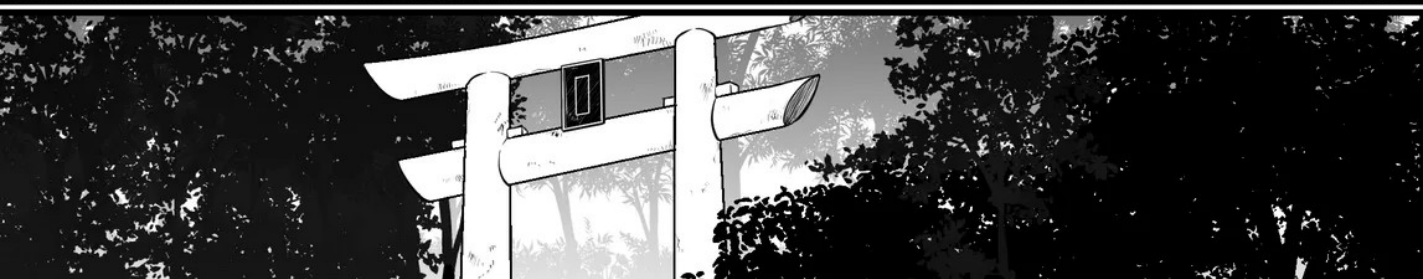
あなた様の風貌…
その美しい銀髪！

相当力のある
退魔師様と
お見受けする



どうか
どうか葵様を
お救いくださいえ
…!!

儂らの力では
もう…!!





嫌な
空気だ

おや
珍しい



ここか…



わらわに
客か？



俺は退魔師の
蘇芳

あの姿…



んん？

お前村の者では
ないな？



妖は狐か！



村の巫女を
返して
もらう！

ムッ

す

誰が
返すか！
この巫女の
からだは…





常人より高い
霊力で…
わらわの力と
よく馴染む

しゅ

うらら



ふっ
ふっ



…お前の攻撃も
心地よく感じるわ



破！



ここまで力の
ある妖とは…！

ならば…！



逃げ…て



我が退魔の一族に
伝わる秘術
「淫祓」しかない！



葵か!?



逃げて
ください！

私が妖を
おさえている
うちに…！



私
が取り憑かれたのは
己の未熟さゆえ…

あなたまで
巻き込むわけには
まいません



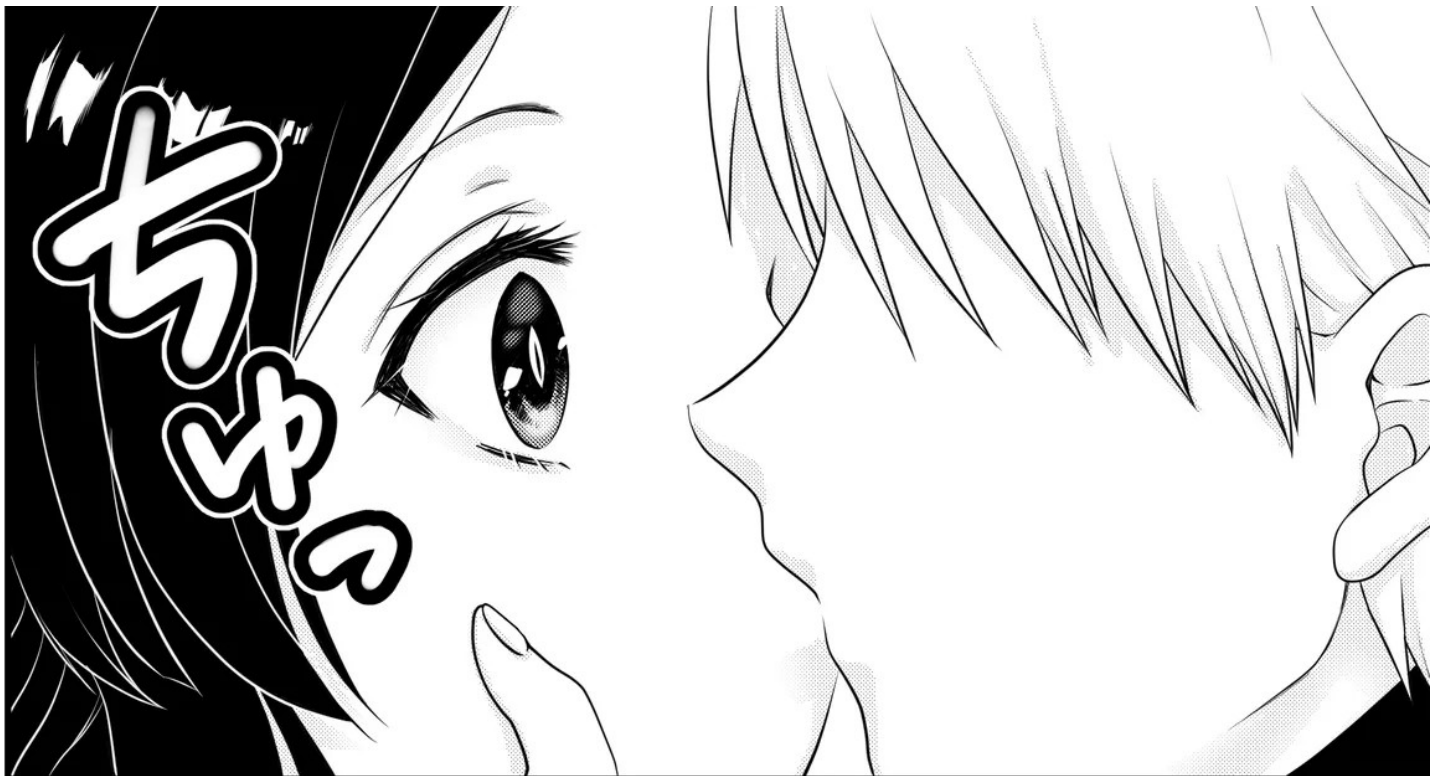
葵！

そのまま妖を
おさえている！



どう…か
ええい
うっとおしい！

早う完全に
身体を
明け渡さぬか！



ちゅっ

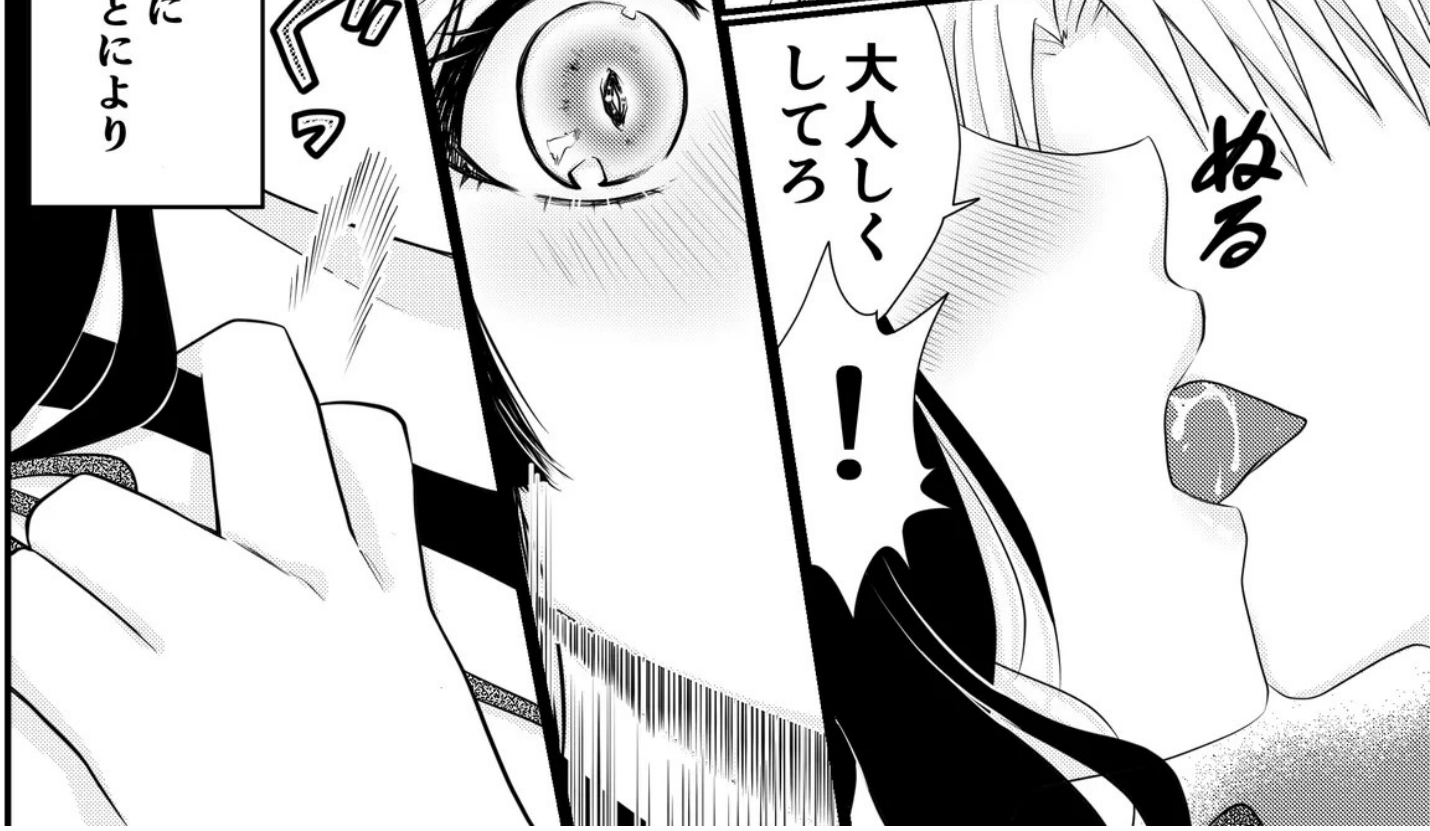


!?

んん!?

な…霊力が
流れ込んで
くる…!?

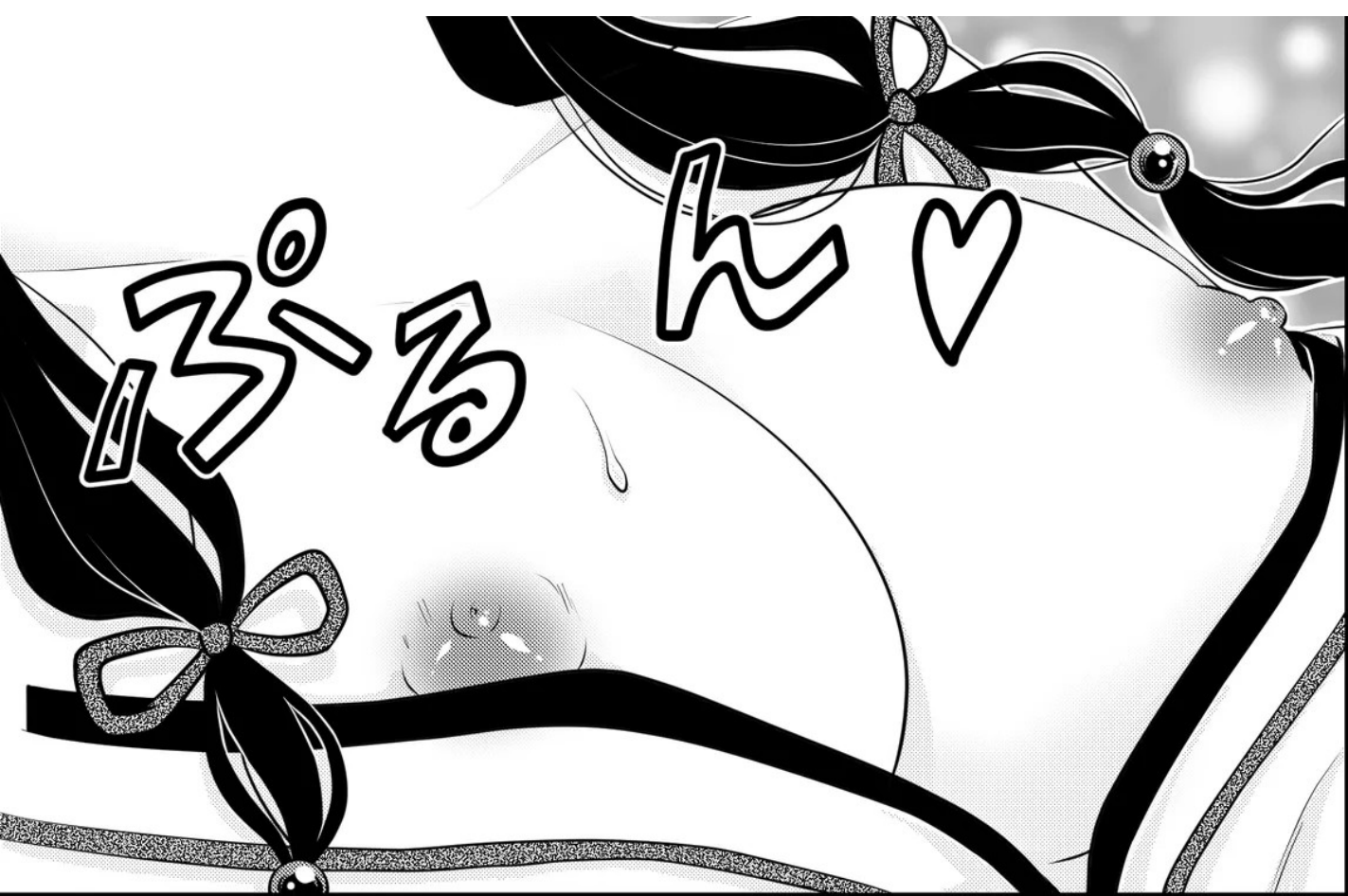
淫秘
術者の霊力を
取り憑かれた者に
直接流し込むことにより
妖を祓う秘術



ぬる

大人しく
してろ

!



抵抗してだが... いる...

ドサッ
ドサッ

ななんじゃ
この快感は—!?!

す、
蘇芳様!?

魔神社とは言え
そんな...っ

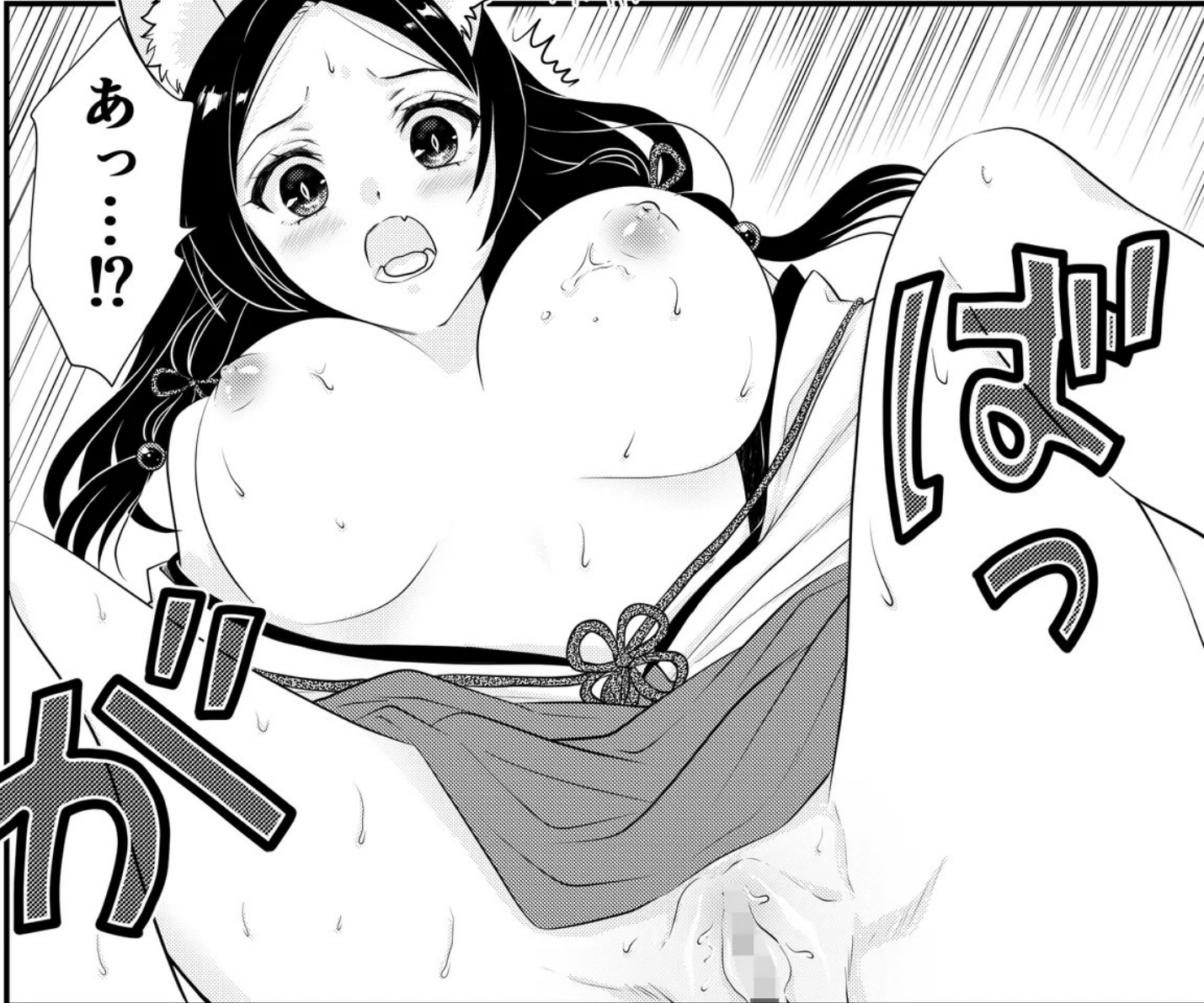
あっ、
あっ

ちゅ♡



俺の霊力が
少しずつつ効いて
きている

身体は反応
している



あっ…!?

はっ

わ



よく濡れて
いるな…

ひあっん!

くちゅ

全て
受け止めて
もらう!!

な...

俺の霊力

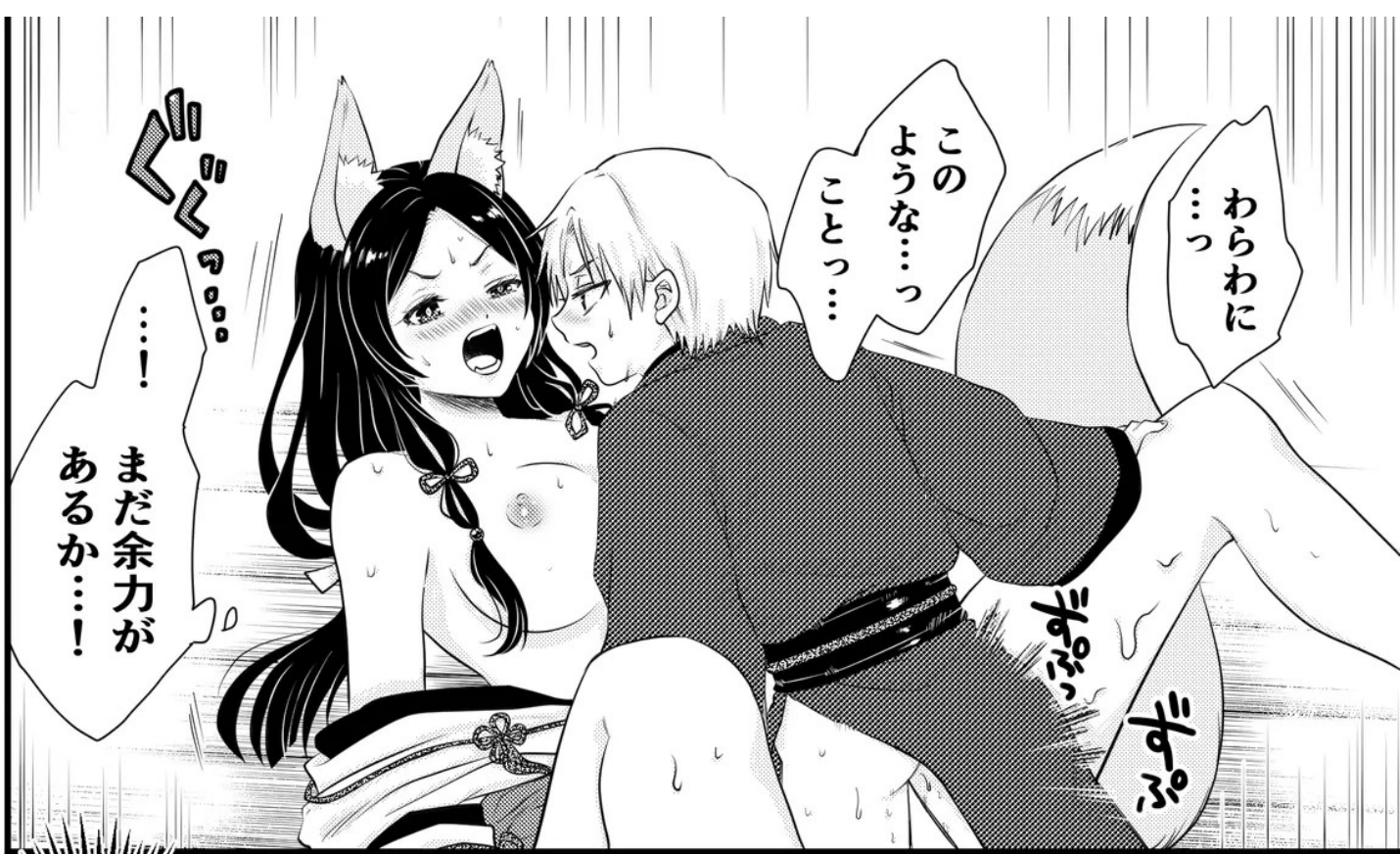
おめうん

おめうん

おめうん

おめうん





……!
まだ余力が
あるか……!

この
ような……
……

わらわに
……

……
……



溶けそう
だ……!

……
……

中が……
熱い……!

は、
は、



だめええつ!

おっぱい……

……
……



葵と妖の意識が
かわるがわるに……!!

葵……っ

蘇芳さまっ

蘇芳さまあっ



気持ち
良すぎて……っ

おかしくなつて
しまいますう…



…煽るな……!!

……!!

わらわの身体、
どうしてしまった
のじゃ……っ

水、ぬる

水、ぬる

抵抗……



110♡
110♡
したいのに……!

あっ

あっ
蘇芳さまっ

もつと奥まで
突いてえっ……

水、ぬる
水、ぬる





人間は
ずるい……っ

こんなに
気持ちいいことが
できるなんて……!

そろそろ萎を
返してもらおうぞ
……!

あつ
嫌っ……

くっ……

もっとして
ほしいのじゃ
……!

オシ
カ
キ
ン
キ
ン

じゅ
じゅ
っ

じゅ
じゅ
っ



まさか
イカされそうに
なるとは…!!

あぁっ



危なかった…

は…



イカせた
あとに俺が霊力を
注がないと

被うことが
できないという
のに…!!



…蘇芳



あぁんっ

これ
しゅき…っ

びゅん

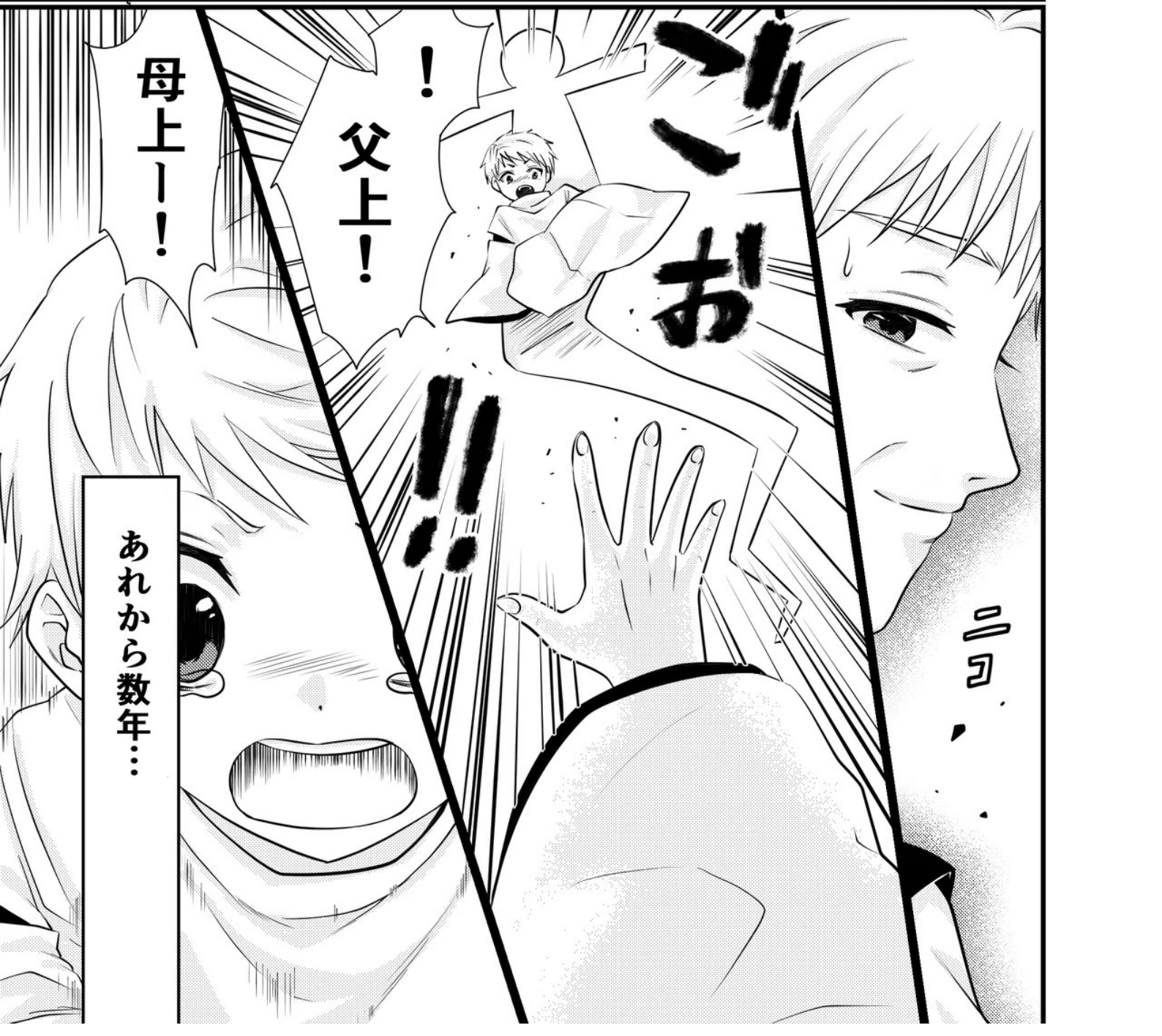


我が一族は
妖たちの恨みを
買いすぎた…

一族一番の霊力を
秘めているとは言え
お前はまだ幼い…

お前まで同じ道を
辿る必要はない

俺も一緒に
戦える！



ニッ

お

父上ー！

母上ー！

あれから数年…



中で
大きく…

!

ぐわんぐわん

こんな
ところで負けて
いられない!

一族を
復興するため

カッ



気持ちいい
よおっ…!

おん

ああっ

おん

あ!?

ず



も…う…!

おん

ん





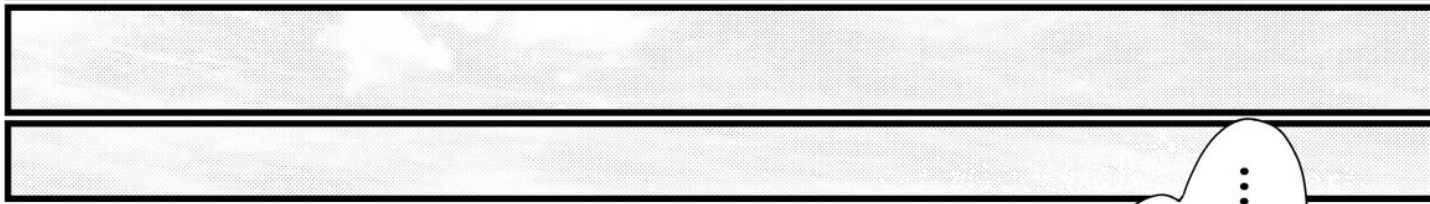
快感と浄化の

絶頂……



トッ……

びびり……



ああ
妖に苦しめられて
いるのはこの村
だけではないからな

……もう
旅立たれるの
ですか



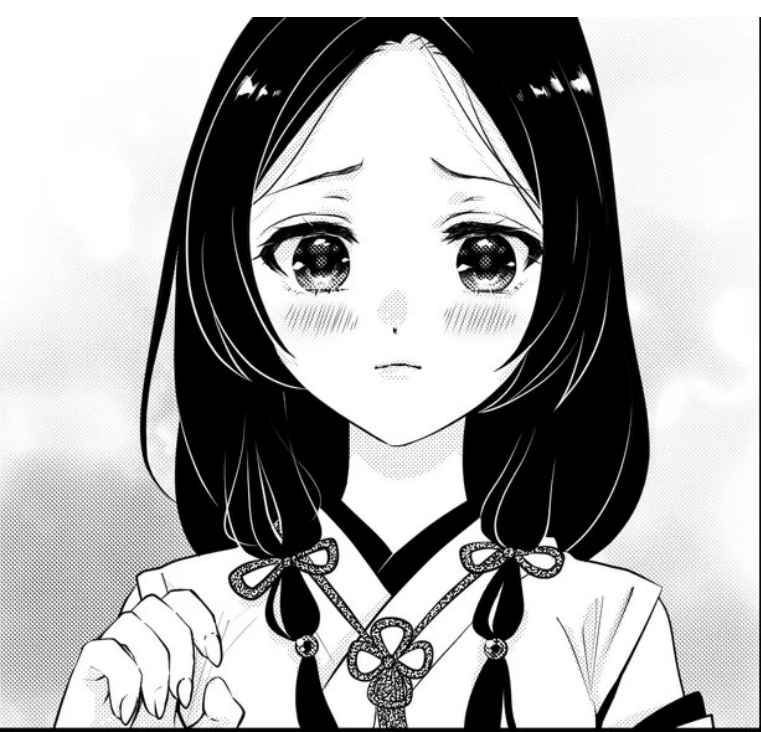
蘇芳
さま……っ

タッ!!



ザッ

ありがとうございます
ございます
ありがとうございます
ございます



ありがとう
ございました!

